

## オーエスキー病とは

オーエスキー病ウイルスを原因とした豚の病気で、家畜伝染病予防法の届出伝染病に指定されています。

本病に感染すると、繁殖豚の異常産や哺乳豚の神経症状等の症状を呈します。また、肥育豚では発育不良となり、生産性が低下します。

【原因】 豚ヘルペスウイルス-1  
(慣用名：オーエスキー病ウイルス)

【感受性動物】 豚、いのしし  
牛，めん羊，山羊，犬，猫 等にも感染する

【感染様式】

- ・ 鼻汁，唾液，母乳等からの経口感染
- ・ 交尾や汚染器具による感染
- ・ 胎盤感染

【主な症状】

○母豚の繁殖障害  
流産，死産



「死産産胎子」出典：家畜疾病総合情報システム」

○哺乳豚の神経症状  
痙れん，運動失調  
⇒ 1週齢以下では  
致死率 100%



「旋回運動（神経症状）をする発症子豚」  
出典：家畜疾病総合情報システム」

【予 防】

ワクチン：感染防止効果は完全ではないが、症状を軽減し、ウイルスの排出を抑制する